

公売住宅を建設してきた。

1962~64年にかけて建設されたソール、マポ区の複合アパートは、10棟、6階建てで、642の住戸をもつ。

各単位は9~19.8坪の広さをもつ。これは韓国での複合アパートの最初の試験的建築である。



図3 マポ複合アパートの遊園地の子供たち



図4 マポアパートの外観



図5 コンドン・アパート

コンドン、アパート

これは、ソール Sudaemoon区のコンドンに1964年に



図6 ソール Sudaemoon-ku のハウジングに建つ集合アパート（1967年建設）6階建、132住戸をもつ

建設されており、15坪のタイプの36住戸をもつ。

ソール、Sudaemoon 区の本ジエドンに建つ1967年建設の集合アパート、6階建て132住戸をもつ。

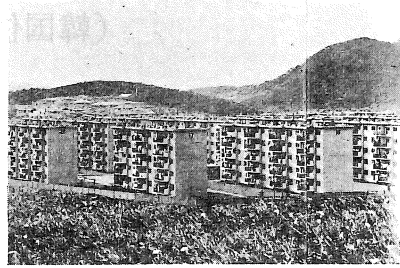


図7 Kwangmyung アパート

1970年、60万坪の敷地をもつ Kaebong 住宅用地に建設された複合アパート24棟5階建てで1,000世帯を収容する。

各住居の床面積は13坪である。このアパートは、1969年までにKHCによって建設された初期大規模複合アパートである。

Kwangmyungアパート

1960年60万坪の敷地をもつ Kaebong 住宅用地に建設された複合アパートで、24棟5階建てで1,000の住戸をもつ。

各住戸の床面積は13坪である。

このアパートは、1969年までにKHCによって建設された初期大規模複合アパートの1つである。

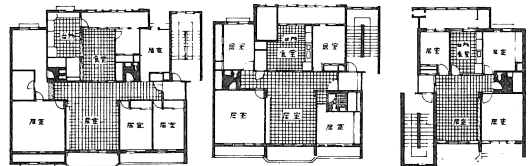


図8-1 Kwangmyung アパートの各住戸の平面

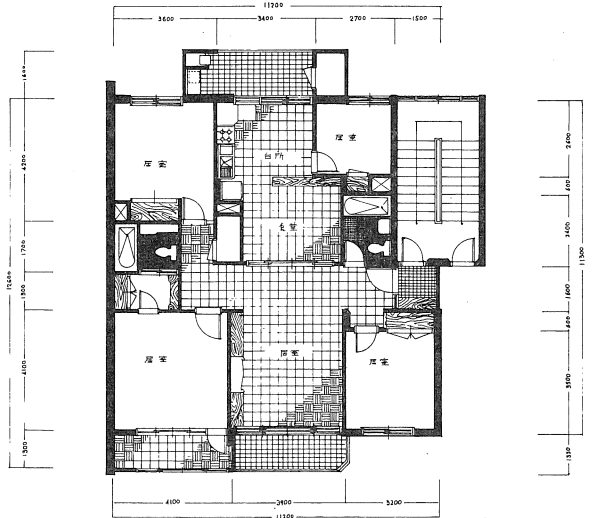


図8-2 Kwangmyung アパートの平面

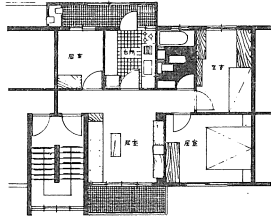


図9 22坪タイプのアパートの平面図

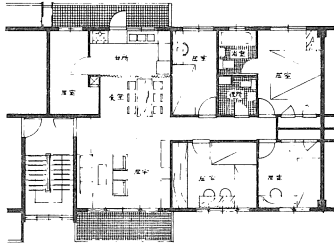


図10 42坪タイプの平面図

3. 分譲住宅建設

1686戸の分譲住宅が、韓国住宅銀行の貸付基金の利用によりKHCの手で建設され、抵当付きローンを返済できる能力のある人びとに分譲した。

このローンの償却期間は、15年で、金利は年14%である。

この住宅は、最初のパイロット計画として1968年にソールのYongdeungpo区に建設された。

表2はこれらの建設の業績を示したものである。

表2 分譲住宅建設業績
Accomplishments of Ownership Housing Construction

By year	Number of Construction	Main Description
68	310	Built in Hwagok-Dong, Seoul(Single detached houses)
69	300	Built in Kaebong housing site (Single detached houses)
70	70	Seemaul apartments, Seoul
71	1,006	Hangang, Seoul and Taejeon, Taejon City, apartments and in Pusan, Taegu and Taejeon have built the single detached houses.
Total	1,686 Units	



図11 Hangang 分譲アパート

1971年にソールYoungsan区Ichon-Don に建てられた5階建22棟からなり、合計748の22坪タイプの分譲アパート。



図12 Hangang 分譲アパート

1971年にソール Youngsan 区に建てられた5階建22棟からなる合計748の22坪タイプの分譲アパート

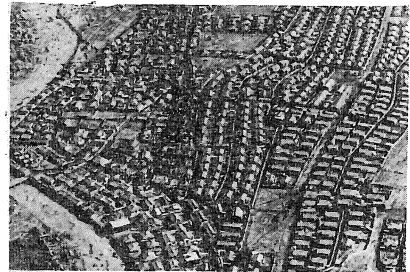


図13 1963~64年の間にソール, Sungbnk区Suyon-Dongに建てられた KuKwin住宅

4. おわりに

この報告は、韓国住宅供給公社の住宅建設 (Housing Construction, the Korea Housing Corporation)

1975を参考資料としたものである。

ここでわかるように、公営住宅 (アパート) においても、また分譲住宅 (アパート) にしても当初においては2DKを中心として建設されているが、3LDK、5LDKと居室の増加が認められる。

なおこの資料については長谷部建築設計事務所長長谷部利夫氏の協力によるものである。